

動物実験に関する現況調査票

名寄市立大学

2017年3月

I. 動物実験に関する組織

| | | |
|---------|------------------|------------------------------|
| 機関長 | 職名 学長 | 氏名 佐古和廣 |
| 事務担当者 | 職名 総務課総務係長 | 氏名 石橋恵美 |
| 同 連絡先 | TEL 01654-2-4194 | FAX 01654-3-3354 |
| | | e-mail kanri@nayoro.ac.jp |
| 動物実験委員会 | 職名 | 氏名 |
| 委員長 | 講師 | 田邊宏基 |
| 委員 | 准教授 | 工藤慶太 |
| 委員 | 教授 | 長谷部幸子 |
| 委員 | 教授 | 瀬戸口裕二 |
| 委員 | 教授 | 加藤隆 |

委員の数に応じて、表の行を増やしてください。

動物実験委員会のカテゴリー*には基本指針で定められた以下の委員構成の番号を記入して下さい。該当がない場合には空欄にしておいてください。

- ① 動物実験等に関して優れた識見を有する者
- ② 実験動物に関して優れた識見を有する者
- ③ その他、学識経験を有する者

II. 機関における動物実験の概要

1. 動物実験を行う主たる研究分野

- 医歯薬学分野
- 畜産・獣医学分野
- 生物科学分野
- 理工学分野
- その他（ 栄養学 ）

2. 年度ごとに使用・飼養した実験動物の種類と概数

| 動物種 | 2012 年度 | | 2013 年度 | | 2014 年度 | | 2015 年度 | | 2016 年度 | |
|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|
| | 使用数 | 飼養数 | 使用数 | 飼養数 | 使用数 | 飼養数 | 使用数 | 飼養数 | 使用数 | 飼養数 |
| マウス | 1504 | 166 | 1050 | 116 | 534 | 150 | 281 | 115 | 533 | 88 |
| ラット | 225 | 124 | 235 | 90 | 261 | 108 | 73 | 0 | 108 | 0 |
| | | | | | | | | | | |

(2017 年 3 月 31 日 現在)

実施の規模を把握するための資料ですので、使用数、飼養数ともに概数で構いません。

飼養数は、特定の日（ 年 月 日 現在）で記入ください。

集計困難であれば、未集計として下さい。

動物種の数に応じて、表の行を増やしてください。

3. 年度ごとの承認された動物実験計画数

| 動物実験計画数 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 4件 | 7件 | 8件 | 2件 | 8件 |

4. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

| 教育訓練受講者数 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 15人 | 15人 | 16人 | 15人 | 44人 |

5. 実験動物飼養保管施設(施設)の現況

| | | | | |
|--------|-----|--------------|--|---------------------------------|
| 施設の総数： | 2箇所 | 施設の総延べ床面積**： | <input checked="" type="checkbox"/> 300㎡未満 | <input type="checkbox"/> 300㎡以上 |
|--------|-----|--------------|--|---------------------------------|

** いずれかにチェックを入れてください。

| 施設の名称 | 管理者の職・氏名 | 実験動物管理者の職・氏名 (関連資格・経験年数) | 動物種 | 最大飼養頭数 (概数) |
|----------|----------|-----------------------------|------------|-----------------|
| 動物飼育・実験室 | 准教授・山本達朗 | 准教授・山本達朗 | マウス ラット | 合計 200 合計 80 |
| 理化学実験室 | 准教授・山本達朗 | 准教授・山本達朗 | ラット | 合計 20 |

数に応じて、表の行を増やしてください。

施設の所在地

| 所在地 | 施設の名称 |
|----------------|--------|
| 北海道名寄市西4条北8丁目1 | 名寄市立大学 |

数に応じて、表の行を増やしてください。

飼養保管施設のあるキャンパスの主な所在地を記入ください。

飼養保管施設は、管理者および実験動物管理者による一体化した管理体制の下で、実験動物の飼養及び保管等を行う施設であり、一般的には動物飼育室の他、器具洗浄等の管理区域、実験処置室等を含みます。したがって、個々の動物飼育室を指すものではありませんが、全ての動物飼育室は、実験動物飼養保管施設に所属していなければなりません。一体化した管理体制による実験動物飼養保管施設であれば、同一敷地内の異なる場所にある動物飼育室を含むこともあり得ます。なお、哺乳類、鳥類、爬虫類以外の動物の飼養保管施設はこの場合の数に含まれません。

6. 動物実験に関する情報公開

| |
|---|
| 当該情報の公開場所 (URL) : https://www.nayoro.ac.jp/guide/animal/index.html |
|---|

7. 国立大学法人動物実験施設協議会又は公私立大学実験動物施設協議会入会の有無

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 国立大学法人動物実験施設協議会会員 |
| <input type="checkbox"/> 公私立大学実験動物施設協議会会員（会員番号： <input type="text"/> ） |
| <input checked="" type="checkbox"/> その他(上記の会員ではない) |

公私立大学実験動物施設協議会会員の場合は会員番号を記入ください。

8. 自己点検・評価報告書の作成に際して自己点検・評価事項チェック票での確認

URL：<http://www.m-kenshou.org/>

- | |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 行った |
|---|

9. 特記事項

(動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情)

| |
|--|
| 本学では平成 18 年（2006 年）に名寄市立大学動物実験委員会規程を定め、動物実験委員会による実験の審査・承認を行ってきた。文部科学省から告示された基本指針（平成 18 年：2006 年）を受けて、平成 21 年（2009 年）に名寄市立大学動物実験に関する規程を定め、同時に名寄市立大学組換え DNA 実験安全管理規程を定め、様々な動物実験に対応できる体制を整えた。自己点検評価については、平成 25 年度（平成 24 年度分）から開始した。 |
|--|